

施策分析シート

No1

施策名	都市計画道路の整備	施策No	13-06	部課名	土木部道路課	課長名	山崎 喜太郎	内線	2730
関連部課名									
行政評価事業体系	分野	防災・まちづくり・環境							
	政策	都市基盤の整備							
目的	都市計画道路は、都市の骨格を形成し、地域の経済活動を活性化させるために欠くことのできない最も基礎的な都市施設である。 また、都市計画道路を整備することにより、避難路や延焼遮断帯としての機能を確保し、木造住宅が密集する地域の防災上の課題を解消することができる。 さらに、広幅員の歩道を設置することにより、高齢者や障害者が安全に歩行できる空間を確保できるとともに、電線類の地中化や街路樹など緑の整備が容易となり“あんしん”と“うるおい”のあふれる都市空間を創造できる。 以上のように、都市計画道路は、安全で快適な街づくりを進めて行く上で、不可欠な事業である。								
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明		
			平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)			
	①	都市計画道路の整備率	44.40%	49.10%	51.00%	70%	17年度23区平均：58.1% 整備完了路線／都市計画路線		
	②								
	③								
	④								
	⑤								
現状と課題	○現在、補助第306号線、補助第107号線、補助第321号線の整備を進めているが、この内、306号線は、平成19年度に、107号線は、平成21年度に完了する予定である。 ○今後は、第三次事業化計画路線を計画的に進めて行く必要がある。 ※第三次事業化計画路線：補助第331号線、補助第189号線、補助第193号線、補助第182号線								
今後の方向性	○今後の都市計画道路は、現状を見極め、重要性、経済性により優先順位を選定して、計画的に進めて行く。								

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
A	都市計画道路の整備率を23区の水準まで引き上げる

施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
都市計画道路補助 3 3 1 号線（測量費）	10-02-03	1,048	4,687	A	南千住地域の東西を結ぶ、極めて重要な道路整備である。
3 0 6 号線道路整備費	10-02-13	307,125	191,459	B	平成 1 9 年度完成を目指し、整備中。
1 0 7 号線道路整備費	10-02-14	100,569	162,267	B	平成 2 1 年度完成を目指し、整備中。
3 2 1 号線道路整備費	10-02-15	480,000	529,238	C	南千住地域を南北に結ぶ重要な路線であるが、計画線内に一部土壌汚染の問題があり、慎重に進める必要がある。
都市計画道路補助 3 0 6 号線（測量費）	10-02-27	2,318	3,622	C	平成 1 9 年度の完成を目指し、整備中。
都市計画道路補助 1 0 7 号線（測量費）	10-02-28	2,136	2,390	C	平成 2 1 年度完成を目指し、整備中。
都市計画道路補助 3 2 1 号線（測量費）	10-02-29	436	0	C	南千住地域を南北に結ぶ重要な路線であるが、計画線内に一部土壌汚染の問題があり、慎重に進める必要がある。
合 計		893,632	893,663		